

		21年度	22年度	23年度
可燃ごみ	収集量(トン)	12, 349	12, 105	11, 920
	1日1人当たり(グラム)	438. 05	431. 36	423. 06
不燃ごみ	収集量(トン)	931	972	1, 017
	1日1人当たり(グラム)	33. 02	34. 64	36. 10
缶	収集量(トン)	231	214	193
	1日1人当たり(グラム)	8. 19	7. 63	6. 85
ビン	収集量(トン)	681	639	622
	1日1人当たり(グラム)	24. 16	22. 77	22. 08
古紙	収集量(トン)	3, 134	2, 932	2, 864
	1日1人当たり(グラム)	111. 17	104. 48	101. 65
古布	収集量(トン)	237	296	296
	1日1人当たり(グラム)	8. 41	10. 55	10. 51
ペットボトル	収集量(トン)	230	219	229
	1日1人当たり(グラム)	8. 16	7. 80	8. 13
金属	収集量(トン)	31	29	31
	1日1人当たり(グラム)	1. 10	1. 03	1. 10
せん定枝	収集量(トン)	130	136	130
	1日1人当たり(グラム)	4. 61	4. 85	4. 61

## ごみ収集量の推移

3年間のごみ・資源の収集量の推移と、平成23年度のそれぞれの処理経費をまとめました。

ごみ・資源物とともに減量しています。ごみが減るのはいいけれども資源はたくさんあつたほうがいいのでは?と思う方もいらっしゃるかもしれません。そうではない理由は下のごみ処理経費をご覧ください。

柏江市では、ごみを12種類に分別して出していただいています。ビンや缶などの資源物は、収集後、資源としてリサイクルしています。燃えるごみ・燃えないごみ・粗大ごみは、収集された後、稻城市にあるクリーンセンター多摩川で分別した後、焼却し、発生した焼却灰は、日の出町にある東京たま広域資源循環組合で工芸品化しています。柏江市内には、ごみを燃やせる場所もありません。そのため、稻城市や日の出町のみなさまのご理解とご協力をいただき、ごみ処理ができます。今後とも、ごみの減量にご協力を願っています。

# 平成23年度のごみ・資源物の収集量と処理経費をお知らせします。

## 平成23年度ごみ・資源物処理経費

『リサイクル』は、ごみとして分別しないで捨てるよりは、資源を再利用することができます。しかし、リサイクルするためには多くのエネルギーと、多額の費用が必要となります。できるだけ、資源であつてもリサイクルする量は少ないほうが環境にも、市の財政にも負担がかからなくなります。

ごみを減らすのと同時に、資源として出すものもあるべく少なくするようご協力を願っています。

## ごみ処理経費



72.41円/kg

